

会議名： 株式会社広域高速ネット二九六

2022 年度 佐倉市・四街道市 放送番組審議会

日時： 2023 年 3 月 17 日（金） 11:00-13:30

場所： 広域高速ネット二九六 通信技術センター会議室

出席者： 番組審議委員および弊社役員・社員 13 名

■出席委員

岩渕 明弘	委員	佐倉商工会議所 会頭
圓城寺 一雄	委員	佐倉市教育委員会 教育長
小川 勝寛	委員	佐倉市観光協会 会長
小澤 芳雄	委員	社会福祉法人 千葉県視覚障害者福祉協会 理事
笠石 真人	委員	佐倉市 PTA 連絡協議会 会長
毛見 文枝	委員	NPO 法人ちば市民活動 市民事業サポートクラブ
千葉 芳子	委員	四街道市教育委員会 指導課 指導主事 (四街道市教育委員会 教育長 府川 雅司 委員代理)
米家 靖子	委員	四街道市国際交流協会 顧問

■株式会社広域高速ネット二九六 出席者

藤本 光弘	代表取締役社長
伊藤 完	常務取締役
横田 和寿	取締役管理本部本部長
柴倉 宏行	取締役営業本部本部長
藤本 健太郎	営業本部放送制作部部長

■議事録

番組視聴

■今年度制作・放送した番組

- 1.「幕末を駆け抜けた蘭方医『佐藤泰然』～没後 150 年記念特別番組～」(12 月 26 日～放送)

※以下「佐藤泰然」とする

- 2.とくしま 4K+NEXT 徳島映画祭 2022 ノミネート作品

けーぶるにつぽん壮観劇場「深夜の成田国際空港」(8 月 1 日～放送)

※以下「壮観劇場」とする

番組審議

■<岩渕 明弘 委員 佐倉商工会議所 会頭>

放送番組審議会に初めて参加させていただきましたが、どちらも想像以上に素晴らしい番組だと感じました。「佐藤泰然」は、私も佐倉市民なので知っているつもりでしたが、新たに色々な発見ができました。当時の手術を現代の東邦大学医学部の医師に照らし合わせて意見を聞いているところは良い試みだと思いますし、天然痘ワクチンを当時使ったという話は、現在のコロナワクチンに照らし合わせて本当に意味深いものを感じました。

「壮観劇場」については、テーマが素晴らしい。飛行機というものには誰もが憧れがあります。中でも夜間作業について取り上げ撮影をする中で、撮影の技術力や、音楽の効果も素晴らしいと感じましたし、テーマがよく構成力も高いと感じました。この番組は評判が相当良かったのではないかと思います。格納庫に入るシーンなどは見ていて感動しますし、ナレーションや音楽の効果もあってジーンとききました。それぞれプロフェッショナルの力が集まって日々のことが作られているということを感じ、感動と共に感じる素晴らしい内容でした。

■<圓城寺 一雄 委員 佐倉市教育委員会 教育長>

「佐藤泰然」ですが、デジタル社会の子供たちにはペーパー資料よりも、本日見せていただいた番組を活用させていただいた方が佐倉学の学習に役立てられるのではないかと思います。佐藤泰然に関して私自身が知らなかったことが多々あり、大変素晴らしい番組でした。

今後、学校の教育活動の中でも活用させていただける番組がかなりあるのかなという期待と、今後調査してみたいという思いを持ちました。

■<小川 勝寛 委員 佐倉市観光協会 会長>

今日こちらの席で改めて感じた点でございますが、観光協会、また手前どものビジネスから考えますと、経済的なことを優先にした考え方になり、直近で言いますと時代祭り、桜まつり、チューリップ祭りやそこに訪れる方の経済効果など、今までは表面的に捉えていたところがあります。ですが今日改めてこの席に参加させていただき、これからはもっと佐倉ならではの観光、文化性、高齢化社会の中での発信の仕方、発信範囲など、ターゲットを絞っていくのも一つあるのかと考えました。

いずれにしても佐倉というのは歴史と文化が深いものがございます。様々な歴史的な部分で、佐倉の技術が貢献したということを、深掘りしながら情報を発信し、観光協会としても佐倉らしさといった所を市外にお伝えしていくことが必要と本日学ばせていただきました。「佐藤泰然」は歴史的にも深いものがあるということを改めて感じ、観光協会としてもこれを機会に幅広く勉強し情報を発信していきたいと思っております。

「壮観劇場」も素晴らしい画面を見て感動しました。本日は誠にありがとうございました。

■＜小澤 芳雄 委員 社会福祉法人 千葉県視覚障害者福祉協会 理事＞

本日視聴した「佐藤泰然」の番組ですが、佐藤泰然はマスクを最初に取り入れた方と以前番組で見たと思いますが、そのような方が佐倉で活動されていたのはすごいことだと感じています。先程 296 以外で放送することを検討しているというお話でしたが、NHK で全国放送ができないかと思うくらい価値のある番組だと思います。

■＜笠石 真人 委員 佐倉市 PTA 連絡協議会 会長＞

「佐藤泰然」番組について申し上げます。もっともっと小学生や中学生も含めて、佐倉のことや佐倉の歴史について学んでほしいと私は考えています。江戸時代の蘭学については西の長崎、東の佐倉とうたわれておりまして、佐倉は非常に名の通った町でもあります。佐倉学の一環として番組で取り上げられた順天堂の記念館には、市内の全小学生には行ってもらいたいと思います。この順天堂医院は、全国的に考えて大阪の適塾ほど名前が知られていないのかと思います。ぜひこのような佐倉の歴史に関わる番組を、わかりやすくたくさん制作してほしいと思います。

「壮観劇場」について申し上げます。自分の子供が通っている小学校の PTA 会長でありますので、小学生たちにいろいろ話を聞くと、男の子は飛行機が好きな子が結構います。壮観劇場は、普段見ることでできない映像が本当にきれいに映し出されていて、また幻想的な映像があって素晴らしい番組だと思いましたので、子供たちが見たときには感動するのではないかと思います。

本日拝見した 2 つの番組とも、とても素晴らしいものでした。ありがとうございました。

■＜毛見 文枝 委員 NPO 法人ちば市民活動 市民事業サポートクラブ＞

本日見せていただきました 2 つの番組ですが、放送日がちょうどいい時期だったのではないかと思います。「佐藤泰然」は年末の少しゆっくりした時期に、またコロナも大変な時期でしたので、家族で地域のことなどを考える良い機会を作っていただけたと思います。内容もとても素敵でした。

「壮観劇場」ですが、こちらも夏休みということで、特に飛行機の大好きな小中学生の男の子たちがどきどきしながらご覧になれたのかなと思いました。本日私たちも視聴して、垂直尾翼が通るための穴があいていたりなど色々なことを見せていただき、また少ない人数のなかでも手仕事で安全のために働いているという、表にはあまり出ない方たちの活動を紹介していただきとても良かったです。

毎年 296 の番組は素晴らしい賞をいただいたりしていらっしゃると思いますが、これからも素敵な番組を作っていただきたいと思います。ありがとうございました。

■＜千葉 芳子 委員 四街道市教育委員会 指導課 指導主事

(四街道市教育委員会 教育長 府川 雅司 委員代理)＞

日本全国、世界に向けたコンテンツ作りを目指しているということでありましたが、視聴させていただいた 2 つの番組とも、そこを目的として制作されていることが感じられました。個人的にはどちらの番組の内容も非常に興味深く、30 分と言わずもっと見ていたいなと思いました。

また佐倉や成田が題材となっていることは、ケーブルネット 296 の根幹に当たる部分を押さえながら、テーマや番組のナビゲーター、ナレーターの方の起用、音響等についても、本当にそれぞれの番組にぴったりでいいなと感じました。

内容についても、子供が見ていても非常に分かりやすくまとめられており、視聴後の余韻として、佐倉や成田へ実際に行きたいと思わせるような内容や構成になっているのではないかと思います。

このような素晴らしい番組を、やはり一人でも多くの方に届けるためにも、もっと PR や、先ほどもありましたが再放送という形でお知らせしてもいいのかなと思いました。

■＜米家 靖子 委員 四街道市国際交流協会 顧問＞

「佐藤泰然」番組は、以前の松本良順先生の番組につながっているなと思ひまして、日本の保健教育の発展につながる方、このような方たちが佐倉から出ているというのは誇らしいことだと感じました。年末にこの番組を見まして、本当にいい番組だと思いました。

キー局の扱わない番組を地域外の人に見てもらう、地域の番組を作るということで、やはり地元を深掘りして、そして全国展開するという、ユニバーサル展開がとても大事だと思います。

これからコロナが明けて、全国からこの地を目指してくる方もたくさんいらっしゃると思いますので、こういういい番組を全国の方に見ていただきたいなと思います。

「壮観劇場」では、成田空港の方たちのコロナ禍の中でもブレることはないという姿勢を 296 の皆さんも持って制作していらっしゃるのだろうなと思いました。

以上